

# 囲碁入門講座通信 令和3年 第31号

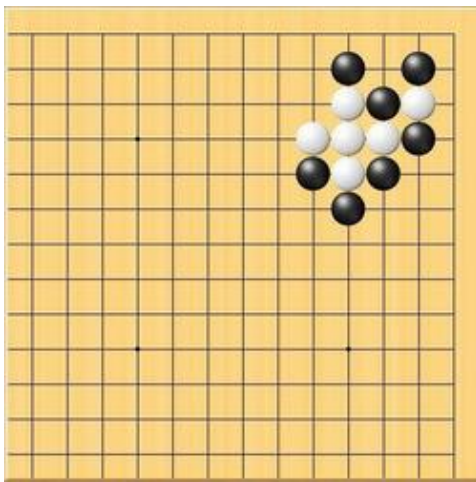


報告:有楽斎

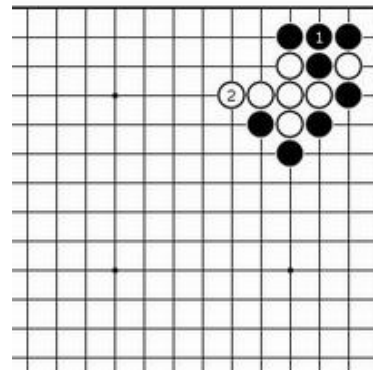
毎月第二日曜日の午後1時半から午後4時ごろまで、朝日2丁目集会所で「囲碁入門講座」に、それなりに一所懸命取り組んでいるのですが、新型コロナウイルス感染を防ぐために、「三つの密」密閉・密集・密接を避けがたく、まことに口惜しいところですが、**現在休局中**です。(棋士名は椿に因んだ名をニックネームとして表記しています)

今号も、入門者用に詰碁の練習問題を少々ご案内したいと思います。(監修:太神楽(だいかくら)師匠)  
**あっと驚く“魔法の手筋”を実戦で使いこなすために・・・**

**手筋問題3 黒番** 最後まで読み切って白を取ってください。

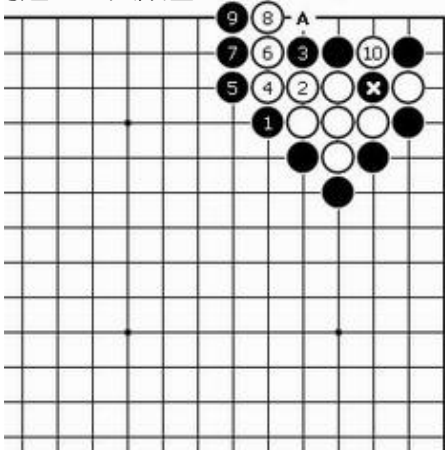


**ヒント** 実戦ではシチョウが読みきれず、黒1と打ってしまう人が多いでしょう。単純なシチョウと少し異なりますが…。



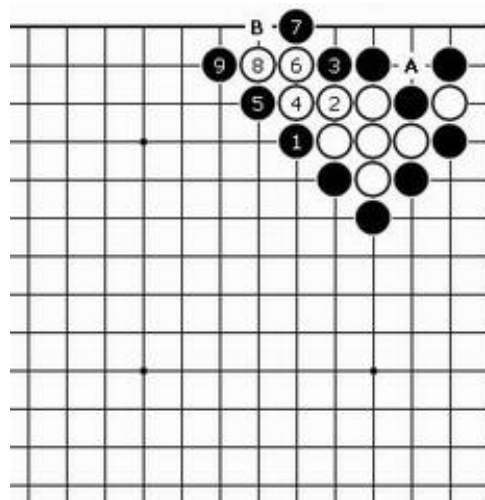
## 正解と解説

**問題3 失敗図**



黒1、3、5とシチョウに追うのが正解ですが、黒7が間違えました。黒×がアタリになっていることを忘れていました。白10と取られると、黒Aと打てなくなっています。

**問題3 正解図**



黒1からシチョウに追った後、黒7とこちらからアタリにするのが正解です。このように一子がアタリになっていてもシチョウで取れる場合がありますから、最後まで読み切れる力をつけてください。